

保護者の皆様

認定こども園総合施設
函館若葉幼稚園

令和5年度学校評価報告について

日頃より、本園の教育・保育に対しましてご理解とご協力下さり、誠にありがとうございます。

これまで皆様に選ばれる園として園の案内や見学または説明会、卒園児による推薦など積極的に情報提供を行うとともに、遊び中心の教育・保育に取り組んできました。

今後はこれまでの遊び中心の教育・保育の取り組みと共に園としての教育・保育活動その他の運営について目標を設定し、その達成状況を整理、検討することで教育・保育の改善を目指します。

また、担任による自己評価、学校評価、関係者評価の実施、結果の公表（学校評価報告）により、保護者の皆様からご理解と参画を得て信頼され開かれた幼稚園づくりを進めていこうと存じます。

保育者による自己評価と保護者の皆様のアンケート結果を合わせてご覧いただき、遅くなりましたが令和5年度学校評価報告とさせていただきます。

自己評価結果と保護者によるアンケート結果

1、本園の教育目標

宗教的な雰囲気の中で「明るく元気な子」「心ゆたかな子」「自分からすすんで
行う子」の育成

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

・子ども達の「やりたいこと」を「継続」「発展」できるよう、子どもたちの
視点に合った思考や内面理解に努め、日々の環境を整えていく。

3、自己評価結果

I 保育の計画性について

- ・計画を軸に、子どもたちの今やりたいこと、できることを自由・設定保育に取り入れて行うことが
少しずつできるようになった。また、環境を作り過ぎず変化を楽しみ、その都度考え行うことが
できた。
- ・主体性を考えてのクラス運営について、様々な支援を必要とする園児が多い中での計画をしっかりと
行うことが出来ずにいた。
- ・想定があまく、準備不足等で遊びが展開、発展せずにはいた。また新しいことが継続せず、どのように
環境設定するべきかととても悩んだ。

II 保育の在り方、幼児への対応

- ・月齢や経験値の差はあるが、その子に合った声や援助を行うことで、いきいきとすごしていたと
感じる。
- ・保育者のそばに寄ってこない子に対して、しっかりと関わりを持つようにしたことで、生活の中でも
言葉が増え、ひととの関わりを楽しめるようになった。
- ・様々な行事や活動において、子どもから声が出ず先回りして提案することが多々あった。
「伝える力」を育むためにも話す機会を奪わず待てる時間と余裕をもっていくようにしたい。

Ⅲ保育者としての資質と能力

- ・クラス担任として関わりを何度も確認してきたが、見守りが出来ずにすぐに言葉や手を出してしまう姿があった。共通理解のもと、子どもの様子をじっくり探り「いま思っていること」に気付けるようにしていきたい。
- ・職員同士の共通理解の不足だが、子どもたちへの言葉がけの差があった。どのような思いがあつての言葉がけなのか、保育者同士も相手を受け入れる努力をする必要があると感じた。
- ・保育者が一緒に遊び身体を動かすことで、子どもたちが真似をして遊びを学び、言葉を発していることができていたので、未満児クラスでもよりよい経験を重ねていけるようにしたい。

Ⅳ保護者への対応

- ・保護者と話す機会があまりないので、園での様子を言葉で伝えられない分、動画等で知らせてきたが不安に思う保護者もいたので、送迎の際などの時間をうまく活用するなど工夫が必要であった。
- ・バス通園での保護者と話す機会がないため、連絡帳にて日々の様子をもう少し記入するべきだった。
- ・ケガ等の連絡だけになってしまう家庭もあった。子どもの様子をこまめに連絡し、信頼関係を築いていくべきだった。
- ・お迎えの時間や活動などを不満に思う方もいたので、園でしっかりと決まりを決め、保護者に理解してもらえる体制を作ると良い。
- ・ドキュメンテーションやてのりの配信して保護者に伝えるべきだった。もっと子どもの気付きや考えの変化、友だちや環境とのかかわりに目を向け配信して保護者に伝えるべきだった。

Ⅴ地域の自然や社会とのかかわり

- ・地域の小学校とのかかわりを求めるも、時間の関係上断られ連携することができずにいた。就学を控えた学年は、3月の引継ぎだけでは難しいと感じるため、何とか繋がることが出来ないかもっと試行錯誤するべきだった。

Ⅵ研修と研究

- ・こどもの主体性を育てる保育・教育の環境づくりについて、日々の保育を振り返り、反省からしっかり学ぶことが出来るよう努める必要がある。
- ・育ちの違いや、発達の違いを理解し、個々に合った援助をしながら、どのようにクラス運営していくと良いか悩むことが多々あったので、専門的な研修を受け知識を身に付けたいと思う。
- ・日々の保育業務に追われ、他の職員と話し合う時間がとれず、園内において研修を進めることができなかった。
- ・研修内容に偏りがあったので、幅広く研修を行うようにするべきだった。
- ・絵本に触れる機会を大切に、興味を引きつける絵本を意識して取り入れることができたが、絵本担当として職員間に発信、共有するべきだった。また、子どもたちにブームの絵本を保護者に発信、紹介できるツールを作っていきたい。

4、保護者アンケートによる若葉幼稚園の評価結果

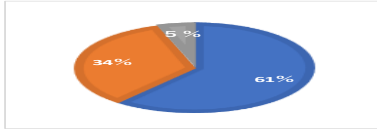
令和5年度 保護者アンケート結果

■ そう思う

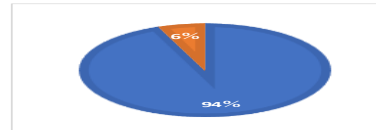
■ だいたいそう思う

■ そう思わない

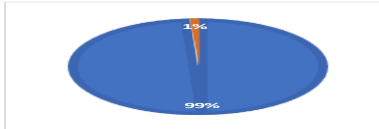
1.園は、教育・保育方針や教育目標を分かりやすく伝えてありますか



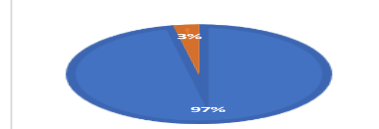
2.園は、教育・保育方針や目標を、こども達の育ちに生かしていますか



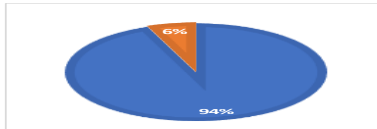
3.お子さんは、喜んで登園し、親しみやすいと感じていますか



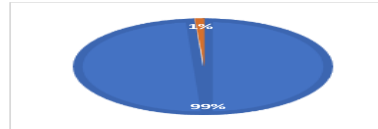
4.園は、子どもの発達段階や興味、関心に応じた保育が行われていますか



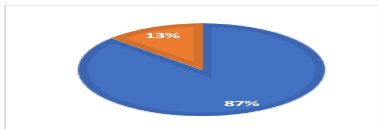
5.園は、一人ひとりの個性を大切にし、意欲や自信を持たせていますか



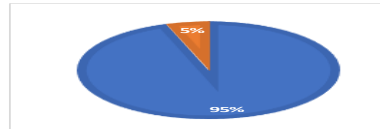
6.園は、異年齢が触れ合える環境構成をしていますか



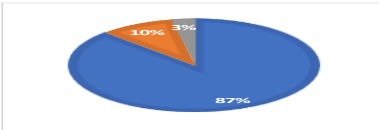
7.保育者は、一人ひとりの子どもをよく理解していますか



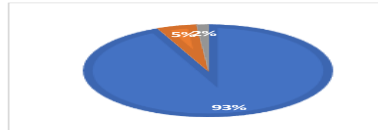
8.園は、保育の指導方法や内容に工夫されていますか



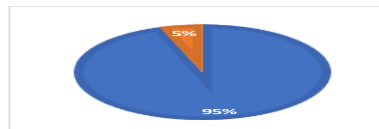
9.園は、園の活動をHPやドキュメンテーション、動画配信等で伝えることができますか



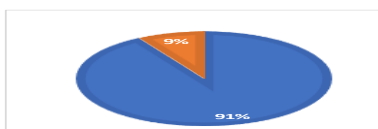
10.保育者は、子どもの保護者の悩みや問題に対して、適切に対応していますか



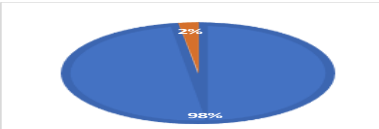
11.園は、行事日程等、保護者が参加しやすいような配慮をしていると感じていますか



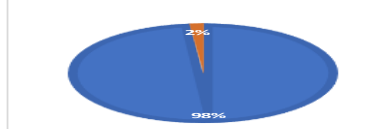
12.園は、子どもの様子や連絡事項、怪我や病気等への対応は適切に行われていますか



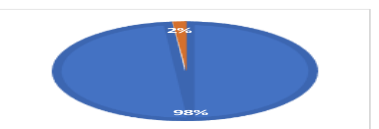
13.園は、子どもが安全で心地よく過ごすための配慮（安全点検・事故防止・避難訓練）をし危機管理や安全対策に努めていますか



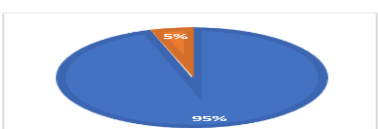
14.園は、施設設備（保育室・園庭・ひろば）教育環境の充実に努めていますか



15.園は、清掃や整理整頓が行き届いていますか



16.園は、個人情報の取り扱いに十分注意していますか



- ・動画配信やドキュメンテーションで参観ではない様子を知ることができて良かった。
- ・園の体制、先生方の接し方がとても良く通わせて良かった。
- ・コドモンの連絡帳で成長を知ることが出来て毎日楽しみなっています。是非続けてほしい。
- ・園に通い出してから、出来る事が増え遊びの幅も広がり日々楽しそうにしている。
- ・動画配信が他のクラスに比べ、少なかった。
- ・退室通知が来たり、来なかったりなど不安なことがある。
- ・進級にあたり、来年の体制など決まっていることがあればお知らせしてほしい。
- ・仕事が休みの日には、保育をお休みしてほしいというのはおかしい。

5、今後取り組むべき課題

- ・子どもたちが考え、危機管理をはかりながら遊べる環境を整える。
- ・子どもたちの気付きや考えの変化、友だちや環境とのかかわりに目を向け、ドキュメンテーションとして記録、発信を行い、保護者の方へ幼稚園の保育・教育について大切にしていることを理解していただくよう努める。
- ・保育者と補助教諭との共通理解と連携をはかる。
- ・一日の振り返りをしっかり行い翌日以降の保育に生かし、子どもたちの視点に合った思考や内面理解に努める。
- ・異年齢の交流を図る。
- ・子ども主体の保育・教育の中で、保育者の思いや意図をしっかりとつ。
- ・子どもたちの考える時間を待つ保育・教育を心がける。